

- 1 会議名 全員協議会
- 2 日時 令和2年11月20日（金）
午前10時～午前11時55分
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席議員 全議員
- 5 出席者 市長 久保田桂朗、副市長 小川信彦、教育長 野木森広
総務部長 中村定秋、健康福祉部長 山北由美子、建設部長 片岡和浩、消防長 柴田義晴、教育こども未来部長 長谷川忍
秘書企画課長 伊藤新治、同主幹 加藤淳、同主幹 小出健二、
行政課長 佐野剛、同主幹 兼松英知、同主幹 酒井寿、協働安全課長 小松浩、同統括主査 夫馬拓也、市民窓口課長 近藤玲子、健康課長 原咲子、都市整備課長兼企業立地推進室長 西村忠寿、都市整備課主幹 浅田正弘、企業立地推進室主幹 岡茂雄
- 6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕
- 7 議長あいさつ
- 8 市長あいさつ
- 9 報告事項
（1）一部事務組合議会の経過報告
・愛北広域事務組合議会
黒川議員（愛北広域事務組合議会代表議員）：資料に基づき説明
【質疑】
特になし。
（2）執行機関からの報告
① 11月臨時会に提出予定の議案について
各部長：資料に基づき説明。
【質疑】
特になし。
② 12月定例会に提出予定の議案について
各部長：資料に基づき説明。
【質疑】
特になし。
③ 市制50周年記念事業の進捗状況について
秘書企画課長：資料に基づき説明。
【質疑】
特になし。
④ 岩倉市緑の基本計画（序章～第5章）（案）について

都市整備課長：資料に基づき説明。

【質疑】

黒川議員：「官民協働」ではなく「公民協働」という言葉を用いてはどうか。

第5次総合計画や都市マスタープランとの整合性がとれるようにお願いしたい。

大野議員：第3章の地図で、開発中や緑がないところとして白紙になっている地域が、計画書の冒頭に出てくる土地利用方針や都市計画マスタープランの説明では、緑を保全する地域に区分けされていて、矛盾している。北島町の西側は、今は開発区域になっているが、「農地保全地区」に区分されているので修正を。

都市整備課長：ご指摘の箇所は委員会で検討している。

⑤その他

- ・AIを活用した総合案内サービスの開始について

協働安全課長：令和2年11月16日（月）から運用を開始した。あらかじめ整備された回答データからAIが選別して24時間質問にお答えするもの。6か国語に対応。

【質疑】

特になし。

- ・マイナンバーカード交付円滑化計画の改訂について

市民窓口課長：資料に基づき説明

【質疑】

木村議員：令和2年9月は577枚交付とのことだが、その前の51枚とはいつのことか。

市民窓口課長：令和元年8月に交付した枚数で、マイナンバーカード交付円滑化計画を策定した月のことである。

木村議員：8342枚と言っていたのは何か。

市民窓口課長：令和2年9月末時点での交付枚数の合計である。

木村議員：割合はどれくらいか。

市民窓口課長：交付率は17.3%である。

- ・新型コロナウイルス感染症相談・受診方法について

健康課長：資料に基づき説明

【質疑】

特になし。

- ・消防出初式の中止について

消防長：消防団の定例会に諮り、協議したところ中止と判断した。

【質疑】

特になし。

・生涯学習課関係の行事（新成人のつどい、市民健康マラソン）について
教育子ども未来部長：実行委員会で相談した結果、新成人のつどいは総合体育文化センターのアリーナで開催することとした。市議会議員には案内はしない。出席者は市長、教育長、新成人が中学３年時の先生方。体育協会とスポーツ推進員に相談し、教育委員会でも協議した結果、市民健康マラソンは中止とした。

【質疑】

宮川議員：新成人のつどいだが、市長は出席するそうだが、議長の出席は検討しなかったか。

教育子ども未来部長：実行委員会とも相談した結果、祝辞の時間も短縮したいことなどから、市長のみとした。新成人の誓いのことばは実施したいので、ご遠慮いただくこととなった。司会も、例年プロに依頼していたが、今年は実行委員会で行う。

梅村議長：議長として、祝電を送りたいと考えている。

（３）その他

特になし。

１０ 協議事項

特になし。

１１ その他

特になし。